

杉並区立

西田小学校同窓会会報

発行者 杉並区立西田小学校同窓会

編集責任者

宇田川允敏

西田小同窓会のホームページを見よう

ホームページ担当理事 土屋忠夫(3期)

井上正之(6期)

これまで：5月19日現在、この2年近くで延べ1,257名の方にこのホームページを見て頂きました。これを沢山とみるか、少ないとみるかは判断の別れるところですが、滑り出しとしてはまあまあの結果だと思います。

会報発行には経費も労力もかかるので、会員との情報交換手段をホームページに切り替える検討は何度もしてきましたが、結局は時期尚早として、当分は会報と平行する形でスタートした経緯があります。

2002年6月に、西田小学校の60周年記念行事と同時に行われた同窓会総会の報告や様子を伝えたものが最初に記事となり、その後、会員の投稿が次々とページを飾るようになりました。

西田に想う(宮崎浩 6期)、西田消失(田中健一 6期)、初代校長・山極先生(土屋忠夫 3期)、疎開地での終戦(井上正之 6期)、戦後の西田①及び②(宮崎浩・6期)には西田小の初期のことを綴った懐かしい内容が盛られ、当時の絵や写真もあって興味を倍加させています。また最近井上正之の同窓会活性化の意義も考えさせられる内容が盛られています。

また、善福寺川シリーズとして土屋忠夫作による以下の8編が掲載されました。これらは学校周辺の狭い地域を対象とした郷土史的な連作ものです。

①クスノキ(楠木) ②尾崎橋の桜 ③谷戸について ④櫓(ヤグラ)のあった台地

⑤中道寺と不動堂 ⑥田端村の鎮守様 ⑦善福寺川の名前の由来 ⑧にした(西田)小学校

また最新編として編集部から「同窓会・近年の活動の写真集」の掲載を予定しています。

本年度からは：会員からお借りした古い写真(学校での集団写真、周辺の景色など)、同期会、同級会などの記念写真などのコーナーを設けることにしています。会員各位からの写真の提供を期待するものです。もちろん原版は注意深く扱い、至急にお返しすることをお約束致しますので、下記住所にお送り下さい。お名前と簡単なコメントを付けて下さい。

送り先：土屋忠夫 〒167-0051 杉並区荻窪 3-4-12 ☎03-3398-8585

現在、ホームページには掲示板のコーナーがありますが、これを使いやすくして「会員共通の広場」を充実するようなことにも取り組もうとも思っています。

若い仲間の参加を：私どもとしては、何とか若い仲間が編集に参加し

てくれ、加えて会員の半数以上がページを見てくれ、ホームページを軸に何かの企画に繋がっていくような、淡い期待を持っているのですが、実現するとしても大分先のことも知れません。当分は私ども先輩が頑張ってつないでいきますが、早く若手から手を上げて頂きたいと思います。

時々下記URLを是非ともチェックして頂きたいと願っています。

<http://www.nishitashou-dousoukai.com>

同窓会第1期生が作った記念文集

昨年の暮れ（H15.11）、志甫さん（1期生）より、突然素晴らしい贈り物が届きました。石井紀子、岩波伸子、志甫哲夫、下田修の4氏が精力的に編集されたそうで、よくこれだけのものが出来たと、ただただ感心すると共に、1期生の団結力に驚いた次第です。

まずは文集の「はじめに」に記された”熱き思い”をお聞き下さい。（宇田川）

はじめに

昭和19年3月、新設の西田国民学校を第1回卒業生として巣立った我々は、平成16年3月には卒業60周年を迎えることになります。

母校が開校したのは大東亜戦争が勃発してから半年後の、昭和17年6月のことであります。順風満帆の船出のように思われたのでありますが、1期生が卒業した後の1年余は学童集団疎開、陸軍の駐屯、そして20年5月の空襲による校舎の焼失など、母校は苦難と不幸の連続でありました。特に空襲による焼失は我々から思い出の多い校舎を奪ったばかりでなく、開校当時の貴重な資料もすべて灰燼と化してしまいました。従いまして開校当時の様子を知ろうと思えば、当時の先生と在校生の記憶に頼る以外に方法がないのでありますが、残念なことに当時を知る先生方は殆どが他界され、そして我々も70の坂を越えて老境に入ってしまった。

ここに至り、開校当時の母校の様子を、記憶が残っている内に書き留めなければという責任感と焦燥感に駆られ、60年昔の思い出を綴った記念文集の作成を思い立った次第であります。

さらに、当時は奢侈なこととして作ることが出来なかった、卒業記念アルバムのつもりで、古い写真を集め、記念写真集の作成も企画致しました。幸いなことに多くの仲間からのご賛同とご協力を得て文集、写真集ともに完成の運びとなり、ご協力頂いた諸兄姉には改めて御礼申し上げる次第であります。

なお、1期生の一人であります渡部英子女史は、母校創立50周年の期に「西田の二年間」と題する小編を既に認めておられ、これも併せて小冊子の形に整えることといたしました。

これら三部作は、戦時下に過ごした学童生活の証言集とも言えるものであって、我々にとっては当時の自分の姿を思い返す縁（よすが）となるものでありますが、母校をはじめ関係各位におかれましても、開校当初の西田の姿として御覧頂けるのであれば、幹事一同、欣快これに勝るものは御座いません。

平成15年10月吉日

文集編集幹事 石井紀子 岩波伸子

ということで、1期生の記念文集は下記の通りです。

卒業60周年記念文集（執筆25名 67頁）

西田の二年間 渡部（松岡）英子

東京都西田国民学校 復元平面図（昭和18年7月現在）

付録：卒業60周年記念写真集・「黎明の鼓動」

なお、これらを御覧になりたい方は

西田小学校（校長室に保管）、杉並区中央図書館（受付に、又は2階参考資料カウンターの一の西田小の棚に）、杉並区郷土博物館（受付に）に寄贈してあるそうですから、お近くの施設をご利用下さい。

♥♥西田小同窓会会員で住所不明の方の 連絡先を知らせて下さい♥♥

ご承知の通り、同窓会の会員になって頂いた方には、毎年同窓会の会報をお送りしていますが、転居先不明で返って来てしまうのが沢山あります。40期辺りまでの会員は会社の転勤、結婚などで住所が変わった方、それ以下の方では親御さんの転勤などで住所が変わった方等で、同窓会に連絡頂いてない方のリストを、この会報の最後の7頁と8頁に掲載致しました。

同窓会としては、一人でも多くの方に会報を読んで頂いて、「西田小学校」のことを思い出して頂きたく努力している次第でして、ここにリストアップされた方たちの連絡先を御存じの方は、同封のハガキでご連絡頂きますようお願い致します。

なお、ハガキには下記についても記入するスペースもありますので、併せて記入して頂ければと思います。

♠近況報告

♥西田の卒業生で、世の中で活躍しておられる方（政治家、作家、俳優、スポーツ等なんでも）を御存じの方は教えて下さい。日曜日の朝、8時25分からのNHKの「課外授業 ようこそ先輩」みたいなことが、西田でも出来ればと考えています。

♣西田小同窓会世話人会が開かれました

昨年に引き続き会則第12条に基づき、同窓会総会の代わりとなる同窓会世話人会が、6月13日に開催されました。詳細は添付の「第3回（平成16年）西田小学校同窓会世話人会議事録」の通りです。

同窓会は今年は大きな仕事をしなかったのですが、世話人会に承認をお願いしたのは会計報告と新しい理事1名の選任だけで、他は理事会からの報告事項となりました。

特に話題となったのは、会計報告にもある通り、同窓会の資金源である「寄付」が例年に比べて少なかった（203,005円）ことで、会員の皆様に大いに奮発して頂けると、会の運営が楽になりますので、勝手なことを申しますが、理事会としてはこれに勝る喜びはありません。

ご寄付のお礼

同窓会の活動は、会員の皆様からのご寄付と終身会費の収入で賄われておりまして、これまでも毎年多額のご寄付をいただき、会員各位のご支援に感謝しております。

昨年の1年間に以下の方からご寄付を頂きまして、本当に有り難うございました。今年もまたよろしくお願い致します。(敬称略、終身会費も含む)

(1期) 志甫哲夫 遠藤達二 (2期) 中田忠勇・(3期) 中部恵美子・矢内花籠
関敏子 宇田川允敏 (4期) 服部正 唐木宏 安藤晴子 (5期) 加納妙子 三浦靖子
広瀬武司 中村通敏・西野喜久子 志甫溥 青木浩子 (6期) 川元千明 山崎明子
(7期) 中村昭 (9期) 宇治川多嘉子 倉本英子 (10期) 梅本吉彦 樋口悠治
尾形守 (11期) 菊地皓子 (12期) 杉原素子 野口香代子 中和田典子 小林慶男
(13期) 渡辺浩志 (15期) 谷正憲 大谷吉興 (16期) 大畑洋一 土屋明子
(18期) 島田真理子 赤塩安子 鴨志田妙子 谷映子 (19期) 後藤隆一 俊光
鶴飼英滋 (22期) 浜秀幸 浜淑子 (23期) 谷十元 (25期) 畑幸江 (32期) 橋本由紀
大橋康江 (48期) 川野恵理 (49期) 浜亮介 (51期) 伊賀崎賢哉二世
(53期) 川野友理 塚原翔 (54期) 河村慎吾 (56期) 有藤朱加 (57期) 山田寛子
(59期) 小林知幸 (60期) 下田祥代 鴻上和沙 有藤圭央 (61期) 小林幸奈 大林泰己
渡辺順哉 井本遙 山田展子 平岡美緒 矢澤瑞枝 中村あかり 杉本大介 平野洵子
畔柳陽介 佐藤祥子 有藤大將 村田名美子 和田千英 渋谷沙織 渋谷菜月 加藤雅乃
中島輝皓



西田小

学校通信

今年の新入生は82名
2クラス。全校生徒数
520名です
(6月1日現在)

校長先生が代わられました

これまで3年間お世話になりました板澤撰一先生が、武蔵野市教育委員会へ行かれて、4月1日より新しく 若杉 隆 校長先生が着任されました。両先生には理事会で歓送／迎会にてご挨拶を致しました。若杉校長先生はご挨拶文にもある通り、西荻育ちでいらっしゃるの、西田の近辺は”勢力範囲”とのことでした。

♡同窓会と共に歩む西田小♡

校長 若杉 隆

本年の4月1日付けで、板澤撰一前校長の後任として赴任した、若杉 隆です。18代目の校長です。前任者同様よろしくお願い申し上げます。

前任校は、国分寺市立第四小学校で、3年間校長を勤めてまいりましたが、その前は、久我山小学校を出発に、高井戸小学校、杉並第六小学校、高井戸第三小学校と、23年間杉並で育ていただきました。

住まいも杉並の西荻南地区で、出身は高井戸第四小学校、神明中学校です。小学生の頃は、上流の善福寺池公園に行っては、ザリガニ取りをしたりした経験が思い出されます。

また、息子たちを連れて、休日のたびに自転車で、よく善福寺川緑地公園に遊びに来ました。そんなこともあり、西田小の周辺地域には、以前よりなじみがありました。そして、今回、その西田小に着任できたことをうれしく思っています。

4月早々に、同窓会の宇田川允敏会長と土屋忠夫副会長に表敬訪問をいただき、同窓会の現状や活動等のお話を受けました。その折、土屋副会長がつくられている同窓会のホームページの郷土資料をいただき、勉強させて頂きました。何時か月曜朝会のおりにでも、その内容を子供たちに話していきたいと考えています。

更に、宇田川会長のお誘いで、5月20日の夕刻、荻窪で同窓会の方々と懇親を深めることができました。私の人生の大先輩方にもかかわらず、若輩の私の話を聞いてくださったり、ご馳走を賜ったりと恐縮した次第です。皆様、戦中戦後の苦しい時代を、小学生として西田小で勉学に励まれ、疎開をされたりと、思い出多く過ごされただけに、格別に西田小への愛着と愛校心をお持ちになっていらっしゃる方々と推察致しました。

今、学校は、改革の大きな流れのなかにあって、様々な課題を抱えています。その改革を達成させていくためには、校長のリーダーシップが不可欠です。それとともに、家庭やPTA、地域や関係諸機関のご協力やご支援を得ることが大切です。そして、更に、西田小には、同窓会という強い味方があることは、何とも頼もしい限りです。温故知新という言葉がありますが、教育においても不易なものは数多くあります。昔の学校教育の良さを折りにふれお知らせいただきながら、学校を励ましていただき、ご支援を賜りますれば幸いです。

同窓会に対して、新しい世代の方は無関心の傾向もありますが、西田小をより良くし、子どもたちが幸せになってもらいたいという思いは、地域の方々も、PTAも、教職員も同じだと考えます。従いまして、いろいろな立場の方々のご意見を今後も聞いていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会の益々のご発展をお祈りいたします。

♥今年の卒業生は西田の6年間でこんな俳句で思い出を語っています♥

思い出いろいろ・卒業俳句(6年)

- | | | | |
|----------------------|---|----------------------|---|
| ○ 六年間 - ふりかえると みじかいな | 新 | ○ 桜満開 きれいすぎて かなしくて | 莉 |
| ○ 卒業式 うるうる泣いて 別れよう | 口 | ○ ありがとう そしてさよなら 西田小 | 真 |
| ○ 先生に おこられた日々 なつかしい | 龍 | ○ 汚れた上履にいつばいつまる輝く思い出 | 翔 |
| ○ 卒業式 校歌の歌詞を 心に刻む | 直 | ○ 思い出が たくさんつもる 西田小 | 純 |
| ○ さわがしい いつもの教室 静かだな | 綾 | ○ ありがとう 卒業します わたしたち | 奈 |
| ○ 学校を 卒業しても 友達だ | 喰 | ○ 卒業式 みんなとお別れ さみしいな | 祥 |
| ○ 卒業は いつもとちがう さようなら | 菜 | ○ 友の顔 涙でかすんで よく見えぬ | 沙 |
| ○ 楽しい日 さっと過ぎて 卒業式 | 辺 | ○ 友達の ふざけた言葉が 思い出だ | 清 |
| ○ 思い出が たくさんあります 西田小 | 美 | ○ おわかれだ 卒業式だよ さよならだ | 城 |
| ○ 思い出が ぎゅっしりつまった 西田小 | 朋 | ○ ぼくたちは さくらとともに 卒業だ | 杉 |
| ○ 思い出を たくさんつくれた 西田小 | 矢 | ○ 心には いつもみんなの あめ笑顔 | 明 |
| ○ うれしいな 卒業うれしい うれしいな | 順 | ○ わいわいと 笑った仲間と 別れの時 | 雄 |
| ○ 今回も 晴れたらいいな 卒業式 | 泰 | ○ 正門を 通れば思う 六年間 | 玉 |
| ○ 六年間 やっと終わった うれしいな | 貴 | ○ さくらの木 満開とともに 卒業式 | 将 |
| ○ 卒業式 楽しい日々を ありがとう | レ | ○ 春風に 枯れ葉とばされ 卒業だ | 遥 |

「思い出いろいろ・卒業俳句」 つづき

○ 来年は 桜見れない 私たち
○ 西田小 思い出いっぱい ありがとう
○ 豆まいて 卒業式だと 思う春
○ さみしくて 泣いてしまうよ 卒業式
○ さようなら 時を刻んだ 西田小
○ 四月から 中学生だ うれしいな
○ 卒業式 楽しい思い出 ありがとう
○ 四月から 中学生だ 楽しみだ
○ 六年間 野球した日々 わすれない
○ 友達と お別れするの さびしいな
○ サッカーが オレのすべてだ 六年間
○ 卒業で ゆめへの一步 ふみだそう
○ 桜咲き 新たな未来が 待っている
○ 桜散り 未来の方へと 舞っていく
○ 卒業式 一緒になこう 友達よ
○ 別れとは 新たな出会いの 始まりだ
○ 卒業式 もう聞こえない 幼な声
○ ランドセルぼろぼろにしてごめんなさい
○ 忘れないで 私がいたこと 絶対に
○ 六年間 今の自分を ありがとう
○ 桜舞い 明日へと旅立つ 卒業式
○ 中学は 新たな世界が 待ってるね
○ 卒業後 みんなが別の 道をいく
○ 道具箱 六年間も ありがとう

雅
乃
森
咲
辰
横
常
怜
共
柳
夢
輝
実
舞
橋
牧
三
百
敬
直
会
郁
辰
由

○ この校舎 よく見て心に 焼きつけよう
○ 散る梅や われら六年 ともにさる
○ 桜さく 風がふいたら 新しい日
○ 桜さく 学校からの 旅立ちだ
○ 春になり 鳥と共に 巣立ちの日
○ ふきのとう 春が来たよ 顔を出す
○ 春の風 あたって分かる 夢日和
○ 春が来て 桜が散って 葉っぱだけ
○ 桜の木 つぼみが出たら 春近し
○ 桃色の 雪の中で 花見する
○ 卒業の 言葉を聞くと ちと切ない
○ 卒業式 全員そろって さようなら
○ 春を待つ あったかい日は いつくるの
○ 春が来て 新たな人生 巣立ちゆく
○ たんぽぽが 空を見ながら日なたぼっこ
○ 卒業は これから始まる 第一歩
○ たんぽぽや いろんな花が 曲演奏
○ 新しい 始まり前に 夢ふくらむ
○ 桜さく 満開ころは 卒業だ
○ 春の花 咲き始めてる 季節かな
○ 風吹くと 雪見るような 桜花
○ 桜木の 香りとともに 門を出る
○ 新しい スタートライン 一直線
○ 四月から 中学に行き 一年生

大
凱
恵
亮
萌
貴
晶
酒
齊
鈴
江
愛
友
将
直
平
佑
村
室
八
暁
祐
吉
和

♣ 61期卒業生の進路 ♣

	都内				国立	私立	都外	合計
	公立							
	松溪中	区内	区外					
男子	22	7	0	1	11	2	43	
女子	17	4	2	2	13	0	38	
合計	39	11	2	3	24	2	81	

平成16年度 教職員異動一覧

【退職】

校長 板澤 撰一 (3年間) 武蔵野市教育委員会へ
教諭 相澤 實味子 (6年間)
調理主事 野辺 裕子 (1年間) 区長部局 (高齢者施設課) へ
嘱託調理 青木 初徳 (1年間)
嘱託警備 石川 直哉 (1年間)

【転任】

教諭 金田 奈可子 (4年間) 杉並区立第七小学校へ
教諭 山川 政志 (8年間) 西東京市立田無小学校へ
教諭 岡本 敏子 (8年間) 小金井市立第三小学校へ
教諭 小田 和宏 (6年間) 国立市立第四小学校へ
教諭 太田 直子 (8年間) 中野区立大和小学校へ

★西田小学校同窓会会員で住所不明の方のお名前★

氏名	期組	氏名	期組	氏名	期組
1 下州 正則	1 1	51 竹内 敏朗	18 5	101 荒田 祐子	50 1
2 田中 喜久男	1 1	52 森崎 哲夫	18 5	102 石岡 俊	50 1
3 林 淑子	1 2	53 梅沢 則子	19 2	103 石野 和夫	50 1
4 川村 秀	3 1	54 栗田 真由美	19 4	104 井出 智史	50 1
5 佐藤 節子	3 2	55 佐々木 厚子	19 4	105 海老原 敦	50 1
6 田中 幸子	3 2	56 山田 茂夫	19 4	106 岡本 貴史	50 1
7 池田 武治	4 1	57 廣兼 多恵子	20 2	107 片倉 奈美	50 1
8 伊藤 恭子	4 2	58 小山 直美	20 1	108 金島 愛美	50 1
9 漆畑 久子	4 2	59 須藤 光代	21 1	109 作本 華代	50 1
10 小林 和子	4 2	60 内田 美和子	21 3	110 佐藤 万里恵	50 1
11 永瀬 佳子	4 2	61 反岡 静江	21 3	111 上保 朋勇	50 1
12 堀越 節子	4 2	62 岩倉 和子	21 4	112 立川 栄美	50 1
13 山下 光子	4 2	63 岡部 明美	21 4	113 橋本 和樹	50 1
14 斉藤 安弘	5 1	64 世良 隆明	21 4	114 三井 麻衣子	50 1
15 小川 常子	5 2	65 田村 透	22 1	115 望月 雄介	50 1
16 森 重子	5 2	66 山口 豊	22 3	116 山崎 淳	50 1
17 島田 守眞	6 2	67 島田 浩	22 4	117 池部 光一	50 2
18 石井 芳子	8 1	68 海沼 桂子	23 1	118 及川 咲	50 2
19 戸村 宏	8 1	69 近松 秀明	23 1	119 大西 英毅	50 2
20 恩地 宏	9 1	70 中田 修一	23 1	120 大橋 一将	50 2
21 斉藤 藤春	9 1	71 福田 博	23 1	121 小野 布裕子	50 2
22 阿見 祥利	9 2	72 高安 直之	24 2	122 倉石 知幸	50 2
23 宇佐美 良昭	9 2	73 目黒 淳子	24 3	123 後藤 大輔	50 2
24 大森 寿和子	9 2	74 茅根 修一	25 1	124 佐藤 麻衣子	50 2
25 恒永 節子	9 2	75 斉藤 滋	25 4	125 情野 聡美	50 2
26 和田 公美	9 2	76 吉野 正之	27 5	126 杉森 理	50 2
27 山本 紇子	10 1	77 須永 淳子	30 2	127 布施 孝純	50 2
28 奥住 昭弘	10 2	78 鈴木 理絵	30 9	128 石井 宏和	50 3
29 田中 恵子	10 2	79 盛 いずみ	31 3	129 岡山 美沙	50 3
30 武田 信夫	11 1	80 鈴木 真名子	34 1	130 片岡 薫夏	50 3
31 横田 明穂	11 1	81 宮本 崇	34 2	131 河内 拓馬	50 3
32 大谷 和子	11 2	82 保木 英明	35 1	132 小山 博史	50 3
33 久保田 千代	13 1	83 野口 耕太郎	37 5	133 高瀬 桃子	50 3
34 渡辺 いつ子	13 1	84 角谷 仁	41 2	134 野澤 さくら	50 3
35 福島 幸子	13 2	85 高多 愛	41 2	135 久松 梨紀	50 3
36 中川 康生	13 3	86 市川 雅行	43 2	136 水永 憲太郎	50 3
37 小泉 勇	14 1	87 深沢 和也	43 4	137 矢野 嘉治	50 3
38 高良 眞由美	14 1	88 時野谷 恒	44 1	138 山田 千尋	50 3
39 信川 健介	14 1	89 緒方 末有	46 2	139 牛田 裕子	51 1
40 棚沢 正弘	14 3	90 上保 暢勇	46 3	140 大名 耕太	51 1
41 水木 敏子	15 1	91 石井 健一	46 4	141 岡 大輔	51 1
42 武田 正雄	15 2	92 吉岡 円	47 1	142 情野 裕仁	51 1
43 吉本 春美	15 3	93 安部 晃司	47 2	143 鈴木 朋幸	51 1
44 鈴木 岑子	16 3	94 金井 由美子	47 2	144 竹田 宣史	51 1
45 前沢 久子	16 3	95 滝 恵理子	47 4	145 田端 直樹	51 1
46 小林 正人	17 1	96 宮本 祐樹	48 2	146 玉井 義孝	51 1
47 北村 京子	17 4	97 山崎 亮	48 2	147 馬場 都紀子	51 1
48 竹本 満知子	17 6	98 岡 亜矢子	48 3	148 丸本 珠美	51 1
49 相澤 照祥	18 1	99 飯村 洋子	48 4	149 安保 琢也	51 1
50 鈴木 節子	18 5	100 藤井 紀行	49 2	150 浅野 菜々子	51 2

	氏名	期	組
151	飯村 健	51	2
152	金田 覚三	51	2
153	楠本 明子	51	2
154	高野 絵美子	51	2
155	戸根 七重	51	2
156	安田 行輝	51	2
157	渡辺 聡美	51	2
158	安部 浩由	51	3
159	和泉 里沙	51	3
160	大家 浩一郎	51	3
161	笠原 正芳	51	3
162	狩野 高行	51	3
163	菅沼 扶実	51	3
164	日影 光一郎	51	3
165	平石 祐子	51	3
166	福田 和美	51	3
167	藤田 周	51	3
168	前島 徹	51	3
169	宮本 真衣	51	3
170	井口 美穂	52	1
171	石山 由美	52	1
172	五十川 泰史	52	1
173	楠本 千枝子	52	1
174	小林 千恵	52	1
175	小山 純奈	52	1
176	田畑 康明	52	1
177	茅根 ひとみ	52	1
178	土屋 恵	52	1
179	小林 麻衣子	52	2
180	佐竹 拡	52	2
181	住田 裕美	52	2
182	肥後野 倫史	52	2
183	牧島 聡史	52	2
184	木村 凡	52	3
185	桜井 美沙子	52	3
186	武田 秀久	52	3
187	田中 愉子	52	3
188	舩岡 嶺	52	3
189	松本 美穂	52	3
190	江沢 和紗	53	1
191	大西 輝昌	53	1
192	後藤 未来	53	1
193	菅沼 陽平	53	1
194	南之園 弘太	53	1
195	望月 洋助	53	1
196	山口 藍	53	1
197	小玉 勇士	53	2
198	藤井 孝文	53	2
199	山縣 桂介	53	2
200	海老原 陽子	53	3

	氏名	期	組
201	志津 太一	53	3
202	杉森 匡	53	3
203	早房 敏幸	53	3
204	森 高弘	53	3
205	山下 龍一	53	3
206	山田 麻美	53	3
207	赤堀 千恵	54	1
208	梅本 雅史	54	1
209	早川 慧瑠	54	1
210	三井 亮	54	1
211	村田 早樹	54	1
212	浅賀 寛之	54	2
213	稲場 如子	54	2
214	佐野 泰臣	54	2
215	福田 麻美	54	2
216	村山 弥乃里	54	2
217	山本 悠樹	54	2
218	黒沢 翔	54	3
219	小林 令奈	54	3
220	上保 匡勇	54	3
221	羽染 亜耶	54	3
222	日影 行男	54	3
223	菱沼 大輔	54	3
224	古川 光太	55	1
225	森 瑤	55	1
226	岩泉 琢麻	55	2
227	北畠 希	55	2
228	長谷 正芳	55	2
229	南野園 容子	55	2
230	森 弥生	55	2
231	内村 ダリュー・シュケン	55	3
232	及川 未奈子	55	3
233	小玉 純子	55	3
234	杉森 宙	55	3
235	茅根 彰	55	3
236	福里 優衣	55	3
237	山口 昂	55	3
238	垣貫 純一	56	1
239	中野 綾美	56	1
240	盛 尚美	56	1
241	武田 遼	56	2
242	八尋 史恭	56	2
243	塩田 豊	56	3
244	長濱 洋輔	57	1
245	浦野 リニ	57	2
246	風間 貴之	57	2
247	藤森 麻衣	57	2
248	保坂 俊彦	57	2
249	田代 悠	58	1
250	藤森 翔	59	2

卒業の期や組の不明者

251	今井 由実子
252	荻里 操
253	香取 閑子
254	川村 永子
255	小池 雄介
256	佐藤 美樹
257	佐藤 博己
258	鈴木 秋比古
259	大塔 幹夫
260	武石 彰人
261	武田 純一
262	田中 君明
263	田辺 みどり
264	藤平 統子
265	増淵 さつき
266	松本 洋子
267	松本 祥子
268	元木 美和子
269	山内 基史

参考 昭和19年卒は 1 期
 昭和23年卒は 5 期
 昭和28年卒は 10 期
 昭和33年卒は 15 期
 昭和38年卒は 20 期
 昭和43年卒は 25 期
 昭和48年卒は 30 期
 昭和53年卒は 35 期
 昭和58年卒は 40 期
 昭和63年卒は 45 期
 平成 5年卒は 50 期
 平成10年卒は 55 期
 平成15年卒は 60 期

第1期の下川さんと田中さんは連絡先が判明しましたので消しました